

元町まちづくりビジョン【令和2年3月改定版】 概要版

このビジョンは、**地域が進めるまちづくり活動の指針**であり、地域だけでは対応が難しい取組について、**行政や民間事業者等と連携して取り組むまちづくりに関する意向**を示すものです。

元町まちづくり連合会の会員のほか、元町地区の小中高生、地区外の高校、大学生などの**地域に関わる皆さんの提案をもとに**改定しました。

元町地区の現状と課題

- 1人暮らしの高齢者や孤立した子育て世帯などへの身近な取組から進める見守りが必要となっているため、**高齢者や子育て世帯が安心して暮らせるまちづくり**を進める必要があります。
- 近年、災害が頻発しているため、**災害時の自助、共助**を進め、防犯、交通安全の取組も着実に進め、安全で安心して暮らせる地域づくりを行う必要があります。
- 活動の担い手の高齢化、固定化が課題となる一方、近年、小中高生のまちづくり活動への意識の高まりも見られていることから、今後は、**子どもの育成、若い担い手の育成**が重要です。
- 大友亀太郎、元村街道、タマネギ（札幌黄）などの歴史上重要な資産を活かし、今後は、**歴史、文化の継承**を進めていく必要があります。
- イベントには多くの住民が参加し、また、近年、元町会館前の元町交流広場（もっちー広場）の活用が進みつつあり、今後は、地域の交流拠点づくりや**多様な交流の推進**が重要です。

元町の目指すまちづくりの姿

地域の自立と共生で実現する ふれあいのある安心・安全なまち

目指すまちづくりの姿の実現に向けた目標・取組

目標1 安心して暮らせるまち

高齢者等が地域の人々に見守られ、防災、防犯、交通安全、環境などに関する取組が充実し、安心して暮らせるまちづくりを目指します。

①高齢者等を地域で見守る取組

身近な地域でのあいさつ、声かけや、高齢者サロンなどの交流活動による**ゆるやかな見守り、町内会単位での見守りの仕組みづくり**など、**高齢者等を地域で見守る取組**を進めます。また、民生委員、福祉のまち推進センターなどとの**連携体制を強化**します。

②安全に暮らせる地域づくり

元町地区防災計画に基づく取組などの**防災対策**、また、**防犯対策、交通安全対策**などをより一層進め、地域で安全に暮らせる環境づくりを行います。



③潤い豊かな環境づくり

町内会単位で実施するごみステーションの美化、花植えなどの環境づくり、環境問題への対応など、潤い豊かな環境づくりを進めます。



目標2 未来へつながるまち

元町の未来を担う子どもや若者などを育成し、元町の歴史・文化を継承しながら未来へつながるまちづくりを進めます。

①子ども、青少年の育成

これまで活発に取り組んできた子ども向けのイベントの継続・改善、青少年向けのイベントの充実に加え、中高生が主体的に取り組む地域活動のための体制づくりなど、子どもや青少年について、将来の地域の担い手として育成する取組を重点的に進めます。



②歴史・文化の継承

札幌村開拓の地として、重要な歴史的資産を有する地域特性を活かし、元町の歴史・文化の普及・啓発、歴史的資産を活かしたまちづくり活動など、後世に向けて、歴史・文化を継承していくための取組を進めます。

目標3 ふれあいがあふれるまち

元町交流広場（もっちー広場）や元町会館を交流拠点とし、多様なふれあいがあふれるまちづくりを進めます。

①元町の交流拠点づくり

既に多様な利用がなされている元町会館に加え、近年、活用を進めている元町交流広場（もっちー広場）をより一層活用し、元町地区の交流拠点づくりを進めます。

②多様な交流の促進

高齢者の生きがいづくり、子育てサロン、子どもが楽しめるイベント、青少年の交流などの同世代での交流、また、いきいき健康づくり活動などの多世代との交流、他地域との交流など、既存の交流イベントの充実や新たな交流イベントの検討などにより、多様な交流を促進します。

元町交流広場
（もっちー広場）
のキャラクター



元町まちづくりビジョンの推進に向けて

- 元町まちづくり連合会の構成員である町内会・自治会、福祉関連団体等、児童会館・児童クラブ、学校などが十分に連携を図り、取組を進めていきます。
- 特に、近年、地域内の小中高生のまちづくり活動に対する意識が高まっていることから、学校等との連携を強化していきます。
- 地域だけでは対応が難しい取組について、行政、地域内の民間事業者などとも積極的に連携を図り、よりよい取組を推進していきます。
- 地域外の高校、大学などとも可能な限り連携を図り、まちづくり活動の活性化を図っていきます。